

2022年12月20日

支 部 長 各 位
関 係 各 位

北 海 道 卓 球 連 盟
強 化 委 員 小 学 生 担 当
二 上 雅 一

2022年度北海道ホープス団体新人戦 要項

1. 名 称 2022年度北海道ホープス団体新人戦
2. 期 日 2023年2月25日（土）～26日（日）
3. 会 場 岩見沢スポーツセンター
(〒068-0000 岩見沢市総合公園 40 番地 ☎0126-22-6240)
4. 主 催 北海道卓球連盟 強化部小学生班
5. 運営協力 岩見沢卓球連盟
6. 競技種目 25日（土）男女各予選リーグ 26日（日）男女各順位トーナメント
7. 試合方法 (1)チームはクラブ単位とし、監督（引率者）1名、コーチ（帯同者可）1名、選手3～4名（小学5年生以下）、審判補助員（中学生以上、成人可）1名の計7名以内で編成する。
※但し、コーチはいなくても良い。
※複数チームの監督が同一の場合、必ずコーチを登録すること。
(監督またはコーチのベンチ不在は認めない)
※必ず審判補助員（中学生以上、成人可）を引率すること。
(2)1ゲーム11ポイント 5ゲームマッチ、4シングルス・1ダブルス（3番ダブルス）の3点先取で試合を行う。
※但し、予選リーグは5番まで実施する。結果は3点先取で記録。
※チーム数が多数の場合、3ゲームマッチで実施もあり得る。
(3)ABCかXYZをトスで決め、3名か4名の選手で次のオーダー順によって試合を行う。

3名の場合	1単	2単	3複	4単	5単
ABCチーム	A	B	BC	A	C
XYZチーム	X	Y	XZ	Y	Z

4名の場合	1単	2単	3複	4単	5単
ABCチーム	A	B	CD	A	C
XYZチーム	X	Y	WZ	Y	Z
8. 競技日程 2月25日（土）8時30分受付、オーダー交換 9時30分開始式、試合開始
2月26日（日）8時30分受付、オーダー交換 試合開始、順位トーナメント

9. 競技ルール
- (1) 現行の日本卓球ルールによる。
 - (2) 使用球は、ニッタク(3 スタープレミアムクリーン)。
 - (3) 2022 年度(公財)日本卓球協会指定のゼッケンを着用のこと。但し、未登録者は白布生地のゼッケンの着用を認める。
 - (4) チームは同じユニフォームで試合をすること。
 - (5) タイムアウト制を採用しない。
 - (6) チームの審判補助員は審判に徹し、ベンチ内でアドバイス・応援は出来ない。
10. 参加資格
- (1) 選手は 2022 年度(公財)日本卓球協会登録者であり、監督(引率者)はチームを代表し責任の持てる者であること。
※選手の日卓協登録が 2 名の場合に限り、未登録者 1~2 名を加えて参加することが出来る(但し、今年度他チーム登録選手を加えて出場はできない)。
チーム編成は選手 3~4 名とする。
※監督・コーチは日本卓球協会登録者でなくても良い。
 - (2) 選手は 2010 年 4 月 2 日以降に生まれた者(小学 5 年生以下)であること。
※小学 6 年生は参加できない。
 - (3) 登録の単位はクラブとする。同一支部内で組むこと。同一クラブから複数チーム出場できる。他クラブとの混成チームは認めない。
11. 参加料 1 チーム 5, 0 0 0 円
12. 申込締切 2023 年 1 月 27 日(金)
参加申込書をメール添付し申し込むこと。参加料は当日払いとする。
メール申込み確認後、2~3 日以内に返信します。
13. 申込方法 メールアドレス nikkanen1116@yahoo.co.jp
北海道卓球連盟 強化部小学生担当 二上雅一 宛
(問い合わせ) 二上 090-7640-9947
14. その他
- (1) 新型コロナウイルス感染症防止策ガイドラインを熟読ください。(別紙)
 - (2) 入館は、参加申込書に明記した者と男女各チームにつき 1 名の帯同者を認める。
 - (3) 大会当日は、午前 8 時 30 分開館。メインアリーナ内外履禁止(外靴を入れる袋を持参のこと)。
 - (4) 選手は、スポーツタオルを入れる大きめな袋またはカゴを用意すること。
 - (5) 競技中の事故についての応急処置は主催者側で行い、その他の処置は保護者の負担とし、以降の責任は負いません。
 - (6) 当日受付は、参加料納入・健康状態申告書の提出の為、プログラム配布を致しません。北海道卓球連盟ホームページで組み合わせ及び諸連絡等参照し、ご確認下さい。
要項等に明記された事項で変更が出た場合、諸連絡でお知らせします。
 - (7) 会場前駐車場は役員専用とする為、参加者の駐車場は別途お知らせします。
(駐車場によってはスペースに限りがある場合がございます。その際各チームで駐車台数を制限させていただく場合がございます。できる限り乗り合わせでご検討下さい)
 - (8) 今大会の結果は、次年度北海道ホープス大会(団体戦)組み合わせの参考とさせていただきます。

関係各位

北海道卓球連盟
強化部小学班

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(北海道ホープス団体新人戦)

大会開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインに沿って実施し、安全・安心に参加できるように開催していきます。選手や指導者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力の程宜しくお願いいたします。

なお、ここに述べる感染対策は、必ず感染を防御出来るというものではなく、現段階で得られている知見に基づくものであり、今後の流行状況に応じて随時変更する場合があります。

I、大会を開催するにあたって(主催者側)

- 1、選考会は、感染症対策に準拠して開催する。
- 2、選考会は、各会場が定める上限人数を厳守し開催する。
- 3、当面の間、無観客とする。
※1チームにつき監督1名、コーチ1名、選手3~4名、審判補助員1名、帯同者1名までの入館とする。
- 4、健康状態申告書の記載に該当する場合は、参加の見合わせを求めることを事前に周知する。
- 5、マスク着用を義務とし、手指消毒を実施する。
- 6、他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する。
- 7、十分な換気、卓球台の間隔を空けて設置する。
- 8、卓球台、ボール、カウンターの消毒をする。

II、大会参加にあたって(チーム代表者・選手・帯同者側)

- 1、体調を自己確認する。(健康状態申告書及び確認書を記入し、会場入口で受付に提出)
- 2、会場入り口にて、マスク等の準備、手指消毒する。
- 3、マスクは、競技中以外は必ず着用とする。
- 4、他の参加者、主催者スタッフ等とは可能な限り間隔を保つ。
- 5、朝の練習は行わない。
- 6、大きな声での会話や応援は抑える。
- 7、更衣室、トイレは密にならないよう気を付ける。
- 8、大会終了後7日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに報告する。

III、試合中の注意事項

- 1、握手などの身体を接触させる挨拶は行なわない。
- 2、ラケット交換は見せるだけにする。 ※競技中は、マスクを外しても構わない。
- 3、卓球台の上で手を拭いたり、ボールやラバーに息を吹きかけたりしない。
- 4、シューズの裏を手で拭かない。
- 5、タオルは各自タオル用袋またはカゴを用意し、得点カウンター横に置き使用する。
- 6、汗が卓球台に落ちた時は、審判カゴにあるペーパータオル等で拭く。

以上

健康状態申告書 及び 確認書

◎チーム名

◎(男・女)

以下の各項目にご記入の上、当日受付にご提出をお願いいたします。
所属チームの責任者は、受付時に提出をお願いします。

◎監督氏名	◎(男・女)
◎住所	
◎連絡先(携帯等)	◎当日体温
◎帯同者氏名	◎(男・女)
◎住所	
◎連絡先(携帯等)	◎当日体温

◎コーチ氏名	◎当日体温	℃
◎選手氏名	◎当日体温	℃
◎選手氏名	◎当日体温	℃
◎選手氏名	◎当日体温	℃
◎選手氏名	◎当日体温	℃
◎審判員氏名	◎当日体温	℃

大会開催時に守っていただく項目です。入館者の確認と了承の意味で◎印をつけてください。
記入のない場合、ご協力頂けない場合は参加をお断りいたします。

1. 本日より過去7日間において

- 37.5℃以上の発熱・咳・のどの痛み・倦怠感や息苦しさ・味覚や臭覚等の異常症状が無い。
- 新型コロナウイルス感染症陽性の方と濃厚接触はない。(濃厚接触者で無い)
- 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない。
- 政府から入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触が無い。

2. 留意事項

- 体育館内では、競技をしていない時は必ずマスクを着用する。※マスクの予備持参
- こまめな手洗い(30秒以上)と手指消毒を心がける。(自分専用のタオルを使用する)
- 他の参加者との距離は2m以上を確保する。また試合前後の握手はしない。
タオルは、各自タオル用袋またはカゴを用意し、得点カウンター横に置き使用する。
- 大きな声で会話や応援等をしない。試合中、競技者も大きな声出しをしない。
- 飲食は指定された所で周囲の人となるべく距離を取って行う。また、対面を避け、会話を控える。
- ミーティングにおいても、三つの密(密集・密接・密閉)を避ける。
- ゴミの持ち帰りに、ご協力をお願いいたします。
- 大会参加後7日間以内にコロナウイルスの感染者が発生した時は、所属代表者から北海道卓球連盟強化部 二上へ速やかに報告する。

※大会期間中は、本部の指示に従って行動し、遵守できない場合は途中退場となることがあります。

- 万が一、参加者等を含め感染が発症した場合に備え、この書類を1ヶ月保管いたします。
- また、発症の可能性があった場合、関係機関から要請が求められた時は情報を提供いたします。
- それ以外の目的には使用せず、保存期間終了後はシュレッダー廃棄をいたします。